



# Culture and Government: The New Deal, West and East

文化と政府—アメリカ・日本におけるニューディール概念の展開

2015年

関西大学千里山キャンパス児島惟謙館1階第1会議室

7月23日 木 15:00-17:30

聴講無料  
申込不要

## 報告概要

This lecture explores the American idea of "mission" --the urge to see its version of democracy imitated in other parts of the world. After a survey of American reaction to various revolutions, it then shifts to examine the New Deal as a particular expression of American democracy at home. It concludes with a discussion of the American attempt to impose elements of the New Deal on Japan during the Occupation as an extension of the American "mission."

本報告の目的は、アメリカが「使命 (mission)」という概念をどのように理解しているかを解明することにある。具体的には、アメリカが考える民主主義が、世界の他の地域においてどのように模倣されることを望んできたのかを解明していく。まず、アメリカが様々な革命に対してどのような対応を取ったのかを概観したうえで、アメリカ型の民主主義が自らの国において具体的に表明された事例として、ニューディール政策を検証していく。そして、アメリカの「使命」を延長したのものとして、そのニューディール政策の構成要素を、占領期の日本においてどのように適用しようと試みたのかを論じていきたい。

## 報告

ケヴィン・C・マーフィ

※講演は英語で行われます。  
(通訳はつきません)

(アメリカ・フィラデルフィア科学大学人文学部長)

## 討論

中嶋 啓雄 (大阪大学大学院国際公共政策研究科准教授)

## 司会

大津留 (北川) 智恵子 (法学部教授)

この伝統を、超える未来を。

